

2015年3月11日(水)
開催

文部科学省原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ 第4回原子力安全規制・福島復興シンポジウム 東日本大震災と福島原発事故から4年 ～原子力安全規制の今後のあり方と福島復興を考える～

概要

東日本大震災・福島原発事故から2015年3月11日で4年を迎えます。早稲田大学は、2011年5月に東日本大震災復興研究拠点を設立し、早稲田大学の知的共同体として叡智を結集し、被災地復興に貢献すべく研究を行ってまいりました。本シンポジウムでは、福島原発事故の反省と教訓を踏まえて発足した原子力規制委員会(NRA)の社会的評価と今後の原子力安全規制のあり方を明らかにします。また、大震災・原発事故からの復興に取り組む福島との状況と課題について、福島県からの参加者とシンポジウム参加者を交え、議論したいと考えています。

日時・会場

主催 : 早稲田大学・文部科学省
原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ「原子力産業への社会的規制とリスクガバナンスに関する研究」プロジェクト

日時 : 2015年3月11日(水)13:00-17:30

会場 : 早稲田大学19号館(早稲田大学西早稲田ビル)710教室

講師 : 勝田正文(早稲田大学)、蟹江憲史(東京工業大学)、師岡慎一(早稲田大学)、黒川哲志(早稲田大学)、平川秀幸(大阪大学)、大手信人(京都大学)、森口祐一(東京大学)、菅波香織(未来会議事務局)、Lucien Chabason(パリ政治学院IDDRI研究所)、島田守彦(いわきおてんとSUN企業組合)、松岡俊二(早稲田大学)(順不同)

申込方法 : 事前登録制(定員50名)に達し次第締め切ります。

参加費 : 無料

言語 : 日本語

アクセス・地図



*IDDRI・・・Institute for Sustainable Development and International Relations, Sciences-Po Paris

プログラム

《MC: 岩田優子(早稲田大学)》

- 13:00 **開会挨拶**
石山敦士(早稲田大学・理事)
- 13:10 **基調報告**
松岡俊二(早稲田大学・教授・研究代表者)
- 13:30 **第1部: 日本の原子力安全規制をめぐって
～原子力規制委員会を中心とした評価と課題～**
モデレーター: 勝田正文(早稲田大学・教授)
コメンテーター: 平川秀幸(大阪大学・教授)
・原子力規制委員会の技術的評価
師岡慎一(早稲田大学・教授)
・原子力規制委員会の法制度面からの評価
黒川哲志(早稲田大学・教授)
・フランスのオフサイト・マネジメントと地域情報委員会
Lucien Chabason(パリ政治学院IDDRI研究所・Senior Advisor)
- 14:40 休憩
- 15:00 **第2部: 福島復興をめぐって～原子力ガバナンスと市民社会～**
モデレーター: 黒川哲志(早稲田大学・教授)
コメンテーター: 大手信人(京都大学・教授)
鬼頭秀一(星槎大学・教授)
・福島原発事故による放射性物質汚染と環境回復政策のあり方
森口祐一(東京大学・教授)
・原発事故後の福島: 多様な価値観が尊重される社会の実現に向けて
菅波香織(未来会議事務局長・弁護士)
・被災地における市民主体のコミュニティ再建: 新しい絆を生かして
島村守彦(いわきおてんとSUN企業組合・事務局長)
・阪神・淡路大震災20年から福島復興を考える: レジリエンスとソーシャル・キャピタル
島田剛(JICA研究所・主任研究員)・松岡俊二(早稲田大学・教授)
- 16:20 **第3部: パネルディスカッション**
モデレーター: 蟹江憲史(東京工業大学・准教授)
パネリスト: 松岡俊二、平川秀幸、師岡慎一、勝田正文、黒川哲志、森口祐一、菅波香織、鬼頭秀一、大手信人、島田剛、島村守彦、他
・残された課題と今後の展望
～国際社会でフクシマの教訓を生かすために～
- 17:20 **閉会挨拶**
松岡俊二(早稲田大学・教授・研究代表者)

申込・問い合わせ

申込・問い合わせ先: [jyuten-fukkou\(アットマーク\)list.waseda.jp](mailto:jyuten-fukkou@list.waseda.jp)(アットマークを@に修正し、送付してください。)
氏名(フリガナ)、所属先、メールアドレスを記載の上、上記メールアドレス宛てにお申し込みください(先着50名)
※本シンポジウムは、文部科学省研究開発局原子力課・原子力基礎基盤戦略イニシアティブ研究費にて行われます。